

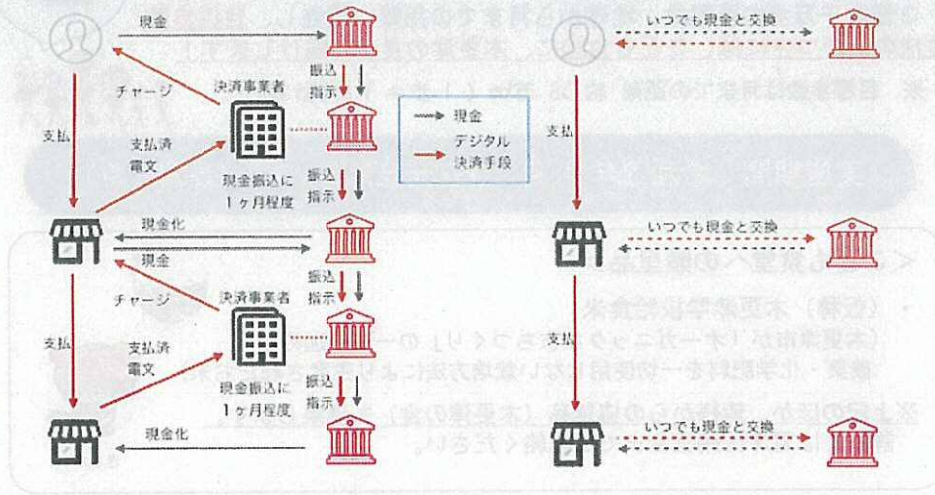
令和3年3月11日一般質問 自由民主党浜松 稲葉大輔参考資料

資料① 会津大学内で日本初のデジタル地域通貨を正式運用
(PRTIMES2020年6月4日配信記事 出典ソラミツ)
<https://prt看imes.jp/main/html/rd/p/000000018.000019078.html>

分類	暗号資産 (仮想通貨)	デジタル通貨 (ステーブルコイン)
事例	ビットコイン イーサリウムなど	Byacco/白虎、パコン、デジタル人民元 (DCEP)、リブラなど
目的	資産逃避、投資	決済、国家通貨、コミュニティ通貨
価値	大きく変動	法定通貨に連動し安定
処理スピード	10分、7件/秒	2秒以内、数千件/秒
ファイナリティ	ファイナリティなし	ファイナリティあり
管理主体	なし	あり
実体経済への影響	少ない	大きくなる可能性あり

日本のキャッシュレス決済 (口座型：転々流通不可)
Suica、〇〇ペイなど
加盟店は現金振込1ヶ月程度、再チャージ
必要で流動性が低く、決済システムが複雑・高コスト

デジタル通貨 (トークン型：転々流通)
Byacco/白虎、パコン、デジタル人民元(DCEP)、
リブラなど。加盟店は即座に次の支払いが可能で、
流動性が高く、決済システムが大幅に簡素化



資料③ 千葉市ホームページ 学校外教育バウチャー事業

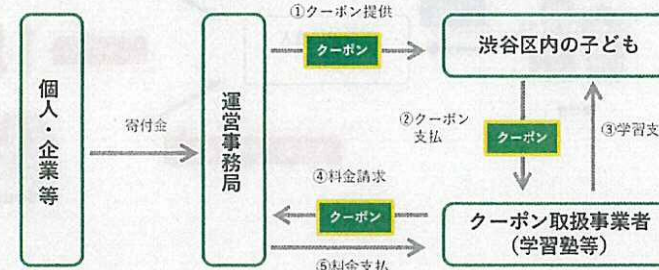
資料② 渋谷スタディクーポン事業最終評価報告書より ©STUDY COUPON INITIATIVE



更新日：2021年3月2日

1-1. 事業の概要
スタディクーポンの仕組み

「渋谷スタディクーポン事業」は渋谷区内の低所得世帯の中学3年生に対して、
学習塾等で利用できるスタディクーポンを提供するとともに、
大学生等ボランティアが定期面談を行い、進路・学習支援を行う取り組みである。



対象者	就学援助または生活保護を受給している渋谷区内の中学3年生
事業内容	学習塾等で利用できる年間20万円分クーポンの提供、大学生等ボランティア

6-1. 提言・教訓
本事業の成功要因

本事業の成功要因は以下の通り。

- ①スティグマへの配慮、柔軟な制度による多様な教育機関との連携
 - クーボンの仕組みでは、貧困世帯の子どもたちが、貧困でない世帯の子どもたちも通う民間の学習塾に通うことができるようになるため、スティグマを払拭することができる。
 - クーボン取扱事業者数が81教室と数が多く、子どものニーズに即したアクセスのしやすい多様な教育機関でのクーポンの活用が可能となった。
 - 利用者が希望する多様な環境で学習の機会を得られることが、高い捕捉率、クーポン利用率、学習習慣の確立及び学習意欲の向上に繋がった。
- ②学校及び福祉課との連携を通じた対象の子ども・保護者への情報周知
 - 従来のNPOや自治体での学習支援事業では、小・中学校等教育機関との連携に必要性を感じていながらも、実際にはできていないという課題があった。
 - 本事業では、学校関係者および福祉課の職員らが事業についての周知を行うことで、事業への安心感や信頼感、ひいては事業の応募に繋がった。
- ③利用者・家庭の情報把握と利用者へのケア
 - 支援が必要と判断した利用者については、大学生等ボランティアの「ブラザー・シスター」が定期的に面談を行い、利用者の相談にのっていた。
 - このようなきめ細かいサポートが、利用者との間に繋がった。

ひとり親家庭かつ生活保護世帯・児童扶養手当全部支給世帯の小学5・6年生の子どもに塾や習い事に通うための「子ども未来応援クーポン」を支給します！ (令和3年度千葉市学校外教育バウチャー事業)

2. 事業内容 (令和3年度)

対象者

次の3つの条件すべてに当てはまる児童が対象となります。

1. 市内在住のひとり親家庭※ (母子家庭・父子家庭) であること
2. 生活保護受給世帯または児童扶養手当全部支給世帯であること
3. 小学5年生または6年生であること

※事実婚状態の家庭の場合は対象外です。

※生活保護受給世帯の場合、母子加算の認定が要件です。

定員

各学年100人 計200人 (申し込み多数の場合、抽選)

対象サービス

学習塾、家庭教師、スポーツ活動、文化活動等の教育サービス (市の登録を受けた事業者が提供するサービス)

登録事業者 (令和3年2月4日時点)

2月4日時点で、登録している事業者は以下のリストのとおりです。

・子ども未来応援クーポン参加事業者登録リスト (PDF: 673KB)

支給額

月額1万円相当

※原則としてスマートフォン等によりオンラインで利用できるクーポンを交付しますが、インターネットに接続できる機器をお持ちでない方も利用可能です。

サービス利用期間

助成決定の翌月1日から令和4年3月31日まで

5. 寄付の募集

寄付による支援

当事業は、今までにいただいた寄付金を原資として令和元年度から3年間の実施を予定しています。令和4年度以降の事業継続のため、市民の皆さまや民間企業等の皆さまからの寄付を募集しています。

ひとりでも多くの子どもたちを支援するためには、皆さまからの支援が不可欠です。ご協力をお願いします。

詳細は、こちらのページをご確認ください。

支援は「千葉市ふるさと応援寄付金」で行うことができます。寄付メニュー「ひとり親家庭の子どものための教育支援 (経済的に困難な家庭の子どもたちが、塾や習い事などに通うために、専用のクーポンにより助成します。)」を使いみちとしてお申込みいただけます。

資料④ 経済産業省HP ヘルスケア産業課～健康経営の推進について～

健康経営に係る顕彰制度について (全体像)

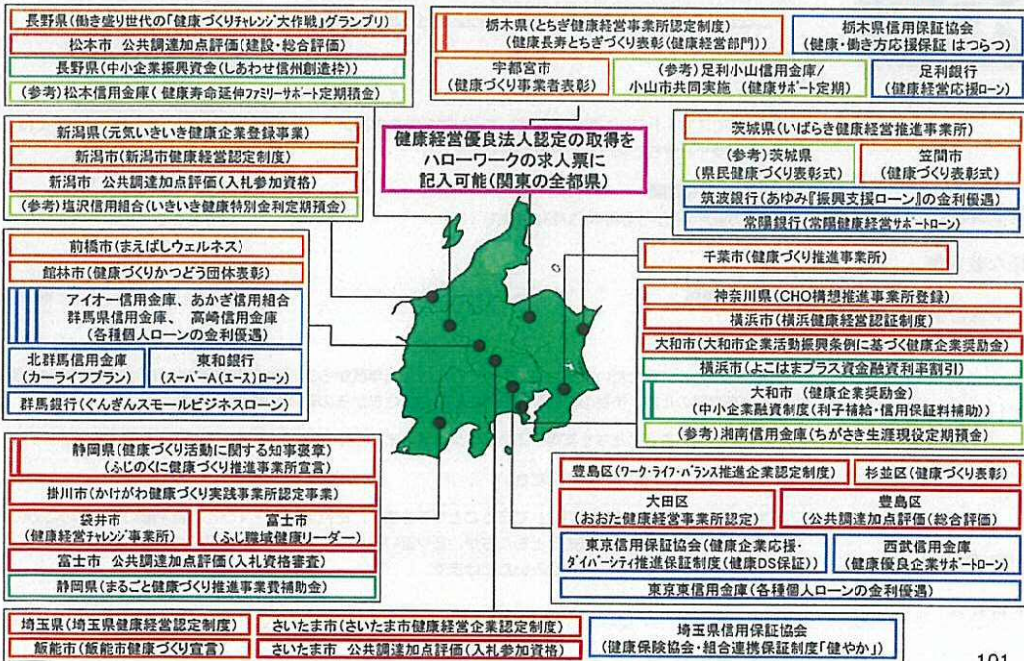


- 健康経営に係る各種顕彰制度を推進することで、優良な健康経営に取り組む法人を「見える化」、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業」として社会的に評価を受けることができる環境を整備する。
- 各地域においても、自治体等による健康経営の顕彰制度が広がっている。
- なお、健康経営優良法人2021より、健康経営優良法人（中小規模法人部門）認定法人の中で、「健康経営優良法人の中でも優れた企業」かつ「地域において、健康経営の発信を行っている企業」として優良な上位500法人を「プライト500」として認定する。

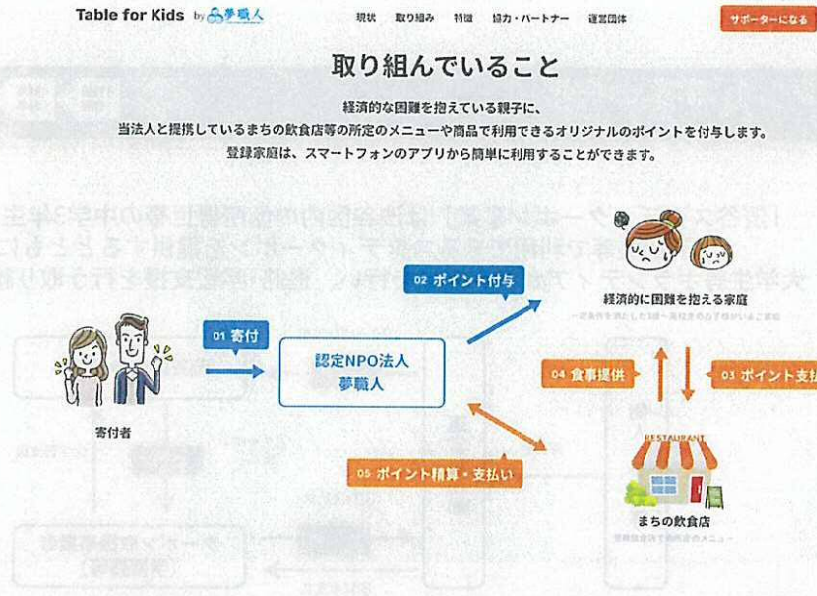


資料⑤ 同④

(参考) 健康経営の推進に関連する地域のインセンティブ (関東)



資料⑥ Table for Kids by NPO夢職人HP



資料⑦ 木更津市ホームページ アクアコイン「らぶFit」ポイント活用

月をめざせ!
歩いて、ポイント10倍GET!

みんなで歩いて「こども食堂」に
木更津の食を届けよう
～木更津ウォーキングチャレンジ～

新型コロナウイルス感染症の影響により、遊びに出かけることや人と接することが避けられ、多くの子どもたちは運動不足や出かけられないストレスを感じています。アクアコイン普及推進協議会では、コロナ禍でも子どもたちにすくすく元気に育ってほしいとの思いから、アクアコインユーザーが一体になって参加し、こども食堂を支援する企画を考えました。

「目標歩数 合計3億8千万歩！」

支援方法は、アクアコインアプリ内の「らぶFit (歩数計機能)」を活用し、実施期間内にみんなで歩いて、3億8千万歩をめざします。3億8千万歩の距離は、地球から月までの距離に相当し、**目標歩数達成のあかつきには、こども食堂に、木更津の食をお届けします!**

※ 目標歩数は月までの距離 約 38 万km (1歩=1mで計算)

実施期間：令和3年1月1日(元旦)～3月15日(月)

- <こども食堂への贈呈品>
- ・ (仮称) 木更津学校給食米 (木更津市が「オーガニックなまちづくり」の一環で進める、農業・化学肥料を一切使用しない栽培方法により生産されたお米)
- ※上記のほか、皆様からの協賛品(木更津の食)も募集します。詳しくは君津信用組合までご連絡ください。

主催 アクアコイン普及推進協議会
(事務局：木更津市 産業振興課内) TEL:0438-23-8460
(お問い合わせ：君津信用組合) TEL:0438-20-1122